

手遅れになるまえに相談を!

専門家が秘密厳守で相談のつてくれます。

友だちから誘われて
困っているんだ…
仲間外れに
なりたくなくて…

この間、
ノリで使ったやつ
薬物だったら
どうしよう…

毎日が辛くて、
このままだと薬物に
手を出してしまいそう…



薬物について相談できる窓口はこちら

北海道	北海道厚生局麻薬取締部	☎011-726-1000	近畿厚生局麻薬取締部神戸分室	☎078-391-0487
	北海道保健医療局	☎011-204-5265	福井県麻薬委員、衛生課	☎0776-20-0347
	北海道立精神保健福祉センター	☎011-864-7121	福井県総合福祉事務所	☎0776-24-7311
	札幌こころのセンター	☎011-622-0856	福井県警察	☎077-528-3634
東北	東北厚生局麻薬取締部	☎022-227-5700	道庁麻薬取締部センター	☎077-567-5010
	青森県麻薬取締部	☎017-734-9289	京都府麻薬課	☎075-414-4970
	青森県立精神保健福祉センター	☎017-787-3951	京都府精神保健福祉総合センター	☎075-641-1810
	岩手県麻薬取締部	☎019-629-5467	京都市こころの健康推進センター	☎075-314-0355
	岩手県精神保健福祉センター	☎019-629-9617	大阪府麻薬課	☎06-6941-9078
関東甲信越	茨城県麻薬課	☎028-211-2653	大阪府こころの健康総合センター	☎06-6691-2811
	茨城県精神保健福祉センター	☎0229-23-0021	大阪市こころの健康センター	☎06-6922-6520
	仙台市精神保健福祉総合センター	☎022-265-2191	新市こころの健康センター	☎072-245-1192
	秋田県麻薬課	☎018-860-1407	兵庫県麻薬課	☎078-362-3270
	秋田県精神保健福祉センター	☎018-831-3946	兵庫県精神保健福祉センター	☎078-252-4980
	山形県健康福祉企画課	☎023-630-2333	神戸市健康福祉センター	☎078-371-1900
	山形県精神保健福祉センター	☎023-624-1217	奈良県麻薬課	☎0742-27-8664
	福島県麻薬課	☎024-521-7233	奈良県精神保健福祉センター	☎0744-47-2251
	福島県精神保健福祉センター	☎024-535-3556	和歌山県麻薬課	☎073-441-2663
関東甲信越	関東甲信越厚生局麻薬取締部	☎03-3512-8690	和歌山県精神保健福祉センター	☎073-435-1934
	関東甲信越厚生局麻薬取締部横浜分室	☎045-201-0770	中国四国厚生局麻薬取締部	☎082-228-8973
	茨城県麻薬課	☎029-301-3388	鳥取県麻薬課	☎0857-26-7274
	茨城県精神保健福祉センター	☎029-243-2870	鳥取県立精神保健福祉センター	☎0857-21-3031
	栃木県麻薬課	☎028-623-3119	鳥取県保健衛生課	☎0852-22-5259
	栃木県精神保健福祉センター	☎028-673-8785	鳥取県立心と体の相談センター	☎0852-21-2045
	群馬県麻薬課	☎027-226-2665	岡山県麻薬課	☎086-226-7341
	群馬県こころの健康センター	☎027-263-1156	岡山県精神保健福祉センター	☎086-201-0828
	埼玉県麻薬課	☎048-830-3633	岡山市こころの健康センター	☎086-803-1273
	埼玉県立精神保健福祉センター	☎048-723-3333	広島県麻薬課	☎082-613-3221
	さいたま市こころの健康センター	☎048-762-8548	広島県立総合精神保健福祉センター	☎082-884-1051
	千葉県麻薬課	☎043-223-2620	広島県精神保健福祉センター	☎082-245-7731
	千葉県精神保健福祉センター	☎043-263-3891	山口県麻薬課	☎083-933-3018
	千葉県こころの健康センター	☎043-204-1582	山口県精神保健福祉センター	☎083-902-2672
	東京都麻薬課	☎03-5320-4505	西宮市民生局麻薬取締部	☎087-823-8800
	東京都立中野総合精神保健福祉センター	☎03-3302-7575	徳島県麻薬課	☎087-621-2233
	東京都立多摩総合精神保健福祉センター	☎042-376-1111	徳島県精神保健福祉センター	☎088-625-0610
	東京都立精神保健福祉センター	☎03-3844-2210	香川県麻薬課	☎087-832-3301
	神奈川県麻薬課	☎045-210-4972	香川県精神保健福祉センター	☎087-804-5565
	神奈川県精神保健福祉センター	☎045-821-8822	愛媛県麻薬課	☎089-912-2393
	神奈川県こころの健康相談センター	☎045-671-4455	愛媛県心と体の健康センター	☎089-911-3880
	川崎市精神保健福祉センター	☎044-200-3195	高知県麻薬課	☎088-823-9682
	相模原市精神保健福祉センター	☎042-769-9818	高知県立精神保健福祉センター	☎088-821-4966
	新潟県麻薬課	☎025-280-5187	九州厚生局麻薬取締部	☎092-431-0999
	新潟県精神保健福祉センター	☎025-280-0111	九州厚生局麻薬取締部小倉分室	☎093-591-3561
	新潟市こころの健康センター	☎025-232-5560	福岡県麻薬課	☎092-643-3287
	山形県衛生課	☎055-223-1491	福岡県精神保健福祉センター	☎092-582-7500
	山形県立精神保健福祉センター	☎055-254-8644	福岡県精神保健福祉センター	☎092-737-8825
	長野県麻薬課	☎026-235-7159	北九州市立精神保健福祉センター	☎093-522-8729
	長野県精神保健福祉センター	☎026-227-1810	佐賀県麻薬課	☎0952-25-7082
関東北院	東京都立厚生局麻薬取締部	☎052-961-7010	佐賀県精神保健福祉センター	☎0952-73-5060
	東京都くすり政策課	☎076-444-3234	福岡県行政支庁	☎095-995-2469
	富士山心の健康センター	☎076-428-1511	長崎県麻薬課	☎095-846-5115
	石川県麻薬課	☎076-225-1442	熊本県麻薬課	☎096-333-2242
	石川県こころの健康センター	☎076-238-5761	熊本県精神保健福祉センター	☎096-386-1166
	岐阜県麻薬課	☎058-272-8285	熊本市こころの健康センター	☎096-362-8100
	岐阜県精神保健福祉センター	☎058-231-9724	大分県麻薬課	☎097-506-2650
	静岡県麻薬課	☎054-221-2413	大分県こころからの相談支援センター	☎097-541-8276
	静岡県精神保健福祉センター	☎054-286-9245	福岡県麻薬課	☎0982-26-7060
	静岡市こころの健康センター	☎054-262-3011	福岡県精神保健福祉センター	☎095-27-5658
	浜松市精神保健福祉センター	☎053-457-2709	鹿児島県麻薬課	☎099-286-2804
	鹿児島県麻薬課	☎052-954-6305	鹿児島県精神保健福祉センター	☎099-218-4755
	鹿児島県精神保健福祉センター	☎052-962-5377	九州厚生局沖縄県麻薬取締支所	☎098-854-0999
	名古屋市精神保健福祉センター	☎052-483-3022	沖縄県麻薬課	☎098-866-2025
	三浦麻薬課	☎059-224-2330	沖縄県立総合精神保健福祉センター	☎098-888-1443
	三浦市こころの健康センター	☎059-223-5241		
近畿	近畿厚生局麻薬取締部	☎06-6949-3779		

● 全国各保健所
● 各都道府県麻薬課

学生のみなさんへ

薬物大麻のこと

誤解して危険!



薬物は脳にダメージを与えます。

私たちの脳は、すごいスピードで情報を処理し、心と身体をコントロールする優れた仕組みを持っています。しかし、**薬物を乱用すると脳の仕組みにダメージを与え、乱用が続けられるなかで様々な障害を引き起こします。**

そして、一度ダメージを与えられた脳は、薬物を使う前の状態には戻らなくなってしまいます。

主な脳への障害

- 認知の障害
- 感情障害 (恐怖・不安)

- 食欲障害
- 記憶障害

- 思考の障害
- バランスの障害

薬物はやめられなくなるから危険!

薬物は乱用を続けると「**耐性**」ができて同じ量では効かなくなり、使用量が増えていきます。また「**依存性**」によって、自分の意志だけではやめたくてもやめられなくなってしまいます。

薬物をやめ、通常の社会生活をするまで回復するためには、生産にわたって適切な治療や周囲のサポートが必要になります。

薬物依存のサイクル

厚生労働省 〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2
TEL:03-5253-1111 (代表)

薬物乱用問題についてさらに詳しくは
厚生労働省ホームページをご覧ください。
厚生労働省 薬物乱用 [検索](#)

QRコードで
携帯電話でも
ご覧いただけます。
(2020年度版)

厚生労働省 文部科学省

いま、危険度が増しているのは大麻です!

若者の検挙者が急増中!

ここ数年、大麻による検挙者が急増しています。2019年には大麻の検挙者数は過去最多の4,570人となり、そのうち半数以上は30歳未満の若者でした。なかでも急増しているのが少年で、2019年には6年前の10倍以上となる615人が検挙されています。

その原因の一つとしてインターネット等に氾濫している大麻についての間違った知識や情報が影響していることが考えられており、注意が必要な状況です。



大麻は身体への悪影響はない? → NO 有害です!

インターネット等で、「大麻は身体への悪影響がない」「依存性がない」などの誤った情報が氾濫しています。しかし、実際には大麻を乱用すると、大麻の花や葉に含まれる成分「THC(テトラヒドロカンナビノール)」が脳に作用して下図のような様々な不具合を引き起こします。特に成長期にある若者の脳に対して影響が強いことも判明しています。間違った情報に流されず、正しい知識で判断しましょう!

大麻の乱用による影響		大麻の有害性		大麻を長く使い続ける影響	
知覚の変化 時間や空間の感覚がゆがむ	学習能力の低下 短期記憶が妨げられる	運動失調 瞬時の反応が遅れる	精神障害 統合失調症やうつ病を発生しやすくなる	IQ(知能指数)の低下 短期・長期記憶や情報処理速度が下がる	薬物依存 大麻への欲求が抑えられなくなる

海外で合法だから大麻は安全? → NO 間違いです!

大麻について「海外では合法的な国があるから安全だ」という主張を耳にすることがあるかもしれませんが、しかし、薬物を取り巻く環境は日本と海外では大きく違います。法律などの規則はそれぞれの国の事情や背景をもとに作られているため、「海外で合法だから大麻は安全!」ということではありません。

大麻の所持や使用が犯罪にならない国や地域であっても、大麻の有害性の影響を大きく受ける未成年の所持や使用は禁じられています。間違った主張に流されないようにしましょう!



SNSでの薬物の誘いに注意!

近年、薬物が密売される手段として危険が拡大しているのがSNSです。SNS上では大麻を意味する隠語などが使われ、大麻などの購入を促す内容が多く投稿されています。実際に未成年の学生がSNSを通して売人から大麻を購入した事件が複数報告されており、大きな問題となっています。

SNSを通して薬物の売人と関わることは、多くの危険を伴います。もし、そのような投稿を見つけても誘いに乗らないようにしましょう。



大麻の加工品や大麻を含んだ食品に気をつけて!

大麻から成分を抽出した「大麻リキッド」や「大麻ワックス」など新しいタイプの加工品の開発も増加しています。また、海外でお土産として売られているチョコレートやクッキー、キャンディなどの中に大麻が含まれていることがあります。誤って口にして体調不良で救急搬送された事例も発生しているので十分に注意しましょう。



大麻や覚醒剤などの薬物は、誰かに渡したり、持っているだけでも法律によって厳しく罰せられます。

大麻所持・譲渡	覚醒剤所持・譲渡	コカイン・MDMAなど所持・譲渡	ヘロイン所持・譲渡	指定薬物所持・譲渡	あへん所持・譲渡
大麻取締法 5年以下の懲役	覚醒剤取締法 10年以下の懲役	大麻及び向精神薬取締法 7年以下の懲役	大麻及び向精神薬取締法 10年以下の懲役	医薬品医療機器等法 3年以下の懲役もしくは300万円以下の罰金	毒へん法 7年以下の懲役
大麻	覚醒剤	コカイン	MDMA		

薬物の誘いに、きっぱりNo!と断る勇気を!

薬物を乱用するきっかけは「友人からの誘い」が多いということが報告されています。言葉で断れる場合は勇気をもってきっぱり断ることが大切です。でも、身近な友人から誘われた場合には「仲間外れにされるのが怖い」などの理由で、断りづらいと感じるかもしれません。そんな時は、とにかくその場から立ち去りましょう。立ち去ることも勇気です。

一人で問題を抱え込まないで、信頼できる大人や専門の窓口にご相談してください。

これをやれば、頭がさえて成績が上がるよ。

最高の気分が味わえるよ。

断ったら仲間外れにされちゃうかな。

みんなやってるよ。友達だろ?

一回だけなら平気だよ。